

IMF サーベイ

IMFC 2011 年 9 月

IMF 加盟国、危機への取り組みと悪化回避にコミット

IMF サーベイ・オンライン

2011 年 9 月 24 日



シンガポール副首相のターマン IMF 議長とラガルド専務理事（写真: IMF）

- IMF 政策諮問機関、リスクとの戦いに一体で取り組む強い決意を表明
- 信認の欠如、「不安定な状況」の要因の一つ
- 防御を強化する IMF の行動計画を支持

シンガポールのターマン・シャンムガラトナム財務大臣は、国際通貨基金（IMF）加盟国は、世界経済の悪化および低迷の回避への断固たる決意の下、一体となり必要なあらゆる手段をもって「不安定な状況」に対処し、信認と金融の安定性の回復に努めることにコミットしたと述べた。

現下の不安定性の発端はユーロ圏であるが、IMF の政策諮問機関である IMFC のターマン議長は「世界は、金融リスクと世界経済の減速が組み合わさった状況に直面しており、信認、特に危機を押しさえ込むための政策措置への信認の欠如と言う問題が、その要素の一つとなっている」と述べた。

報道陣に対し同氏は「我々は、ソブリン債務と銀行の危機とが重なった状況にあり、その震源地がユーロ圏である。しかし、米国など先進各国をはじめ、世界経済が低迷しており、さらに先進国の成長の減速の影響が、世界の他の地域においても現れだしている。これらのことが問題を複雑化している」と述べた。

クリスティーヌ・ラガルド IMF 専務理事は、各国が共通の認識と問題分析のもと、断固たる対応への決意を打ち出したことに、感銘を受けたと述べた。「拒絶も責任の追及も無く、共通の認識と相互支援がそこにあった」

先進国、対応の主軸

IMF の 187 加盟国を代表する [国際通貨金融委員会](#)（IMFC）は [コミュニケ](#) を発表し、世界経済は「危険な段階に入っており、例外的な警戒と、メンバーと IMF が同様に大胆な行動を協調して行う用意をすることが必要である」と述べた。「我々は、ユーロ圏の国々によるユーロ圏の危機を解決するために必要なことを行うという決定に勇気付けられている。我々は、IMF がグローバルな役割の一環としてこの努力を強力に支える用意があることを歓迎する」

先進国は、現在のグローバルなストレスを効果的に解消する中核を担っている。コミュニケは「経済の回復の継続を確保しつつ、持続可能な財政を回復することが戦略である」と指摘している。

欧州金融安定ファシリティ（EFSF）を、影響力を最大化させつつ、柔軟化させ、ユーロ圏の危機管理とガバナンスを改善するとした7月21日の決定を、ユーロ圏が実現することが不可欠である。

7月に専務理事に就任し初のIMF・世界銀行の年次総会に臨んだラガルド氏は、ギリシャ危機をはじめとした欧州の現下の困難の解決には、実施が不可欠であり「実施、実施、実施」とその重要性を強調した。

ラガルド氏は、世界成長が警告を発しているなか、世界の防御を高め安定性を強化するためのIMFの[行動計画](#)を発表した。

同氏は、IMF加盟国に対し、承認済みであるIMFのクォータ（出資割当額）および代表権の変更の早期批准を強く訴えた。同変更により、ダイナミックな新興市場国は、IMFの運営に関し一層の発言権を得ることになる。

上昇するリスク

今年の年次総会は、欧州のソブリン債務と銀行の危機を巡る困難に対する市場の緊張感に大きく覆われている。IMFが年次総会の前に発表した最新の[国際金融安定性報告書](#)によると、経済成長の減速、欧州の市場の動揺、米国の格付け引き下げが、世界の金融システムに重くのしかかるなか、ここ数ヶ月で金融の安定性リスクが急激に上昇している。

IMFは、そのサーベイランスについての全ての作業と世界経済の展望を初めてまとめた、[マルチラテラル・サーベイランス統合報告書](#)（CMSR）を発表した。同報告書は「回復への道は狭まっているものの、早急に行動するならば、その道は依然として開かれている」と述べた。「各国は、全ての政策部門を巻き込んだ一貫した計画を採択し、各国と共同してこれらを実施しなければならない。これこそが、強固で持続可能かつ均衡ある成長を確保するために必要なことである」

断固たる措置にコミット

ターマン議長は、各国は現下の危機への対応のみならず、世界経済をより強固な基盤にのせるための、財政および構造改革に必要な中期的措置を取る準備があると述べた。

「世界のあらゆるところのあらゆる人々が、問題とは無関係ではないことは明らかだ。特にユーロ圏の問題は、我々全てに影響する問題である。我々は、デカップル化した世界にあるのではない」

ラガルド専務理事は、世界は重大な局面にあるものの、金融規制の強化、危機管理の改善、ユーロ圏のガバナンスの引き締め、銀行の資本強化など、大きな問題に対処するために、既に多くがなされてきたと述べた。「我々は道半ばにある。その先に進むために、更なる努力を重ねるということだ」